

## 消防計画作成（変更）届出書

二部提出

令和〇〇年〇〇月〇〇日

遠賀郡消防長 殿			
<input checked="" type="checkbox"/> 防火 管理者 <input type="checkbox"/> 防災			
住所 福岡県〇〇市〇〇〇丁目〇-〇			
氏名 遠消 太郎			
別添のとおり、 <input checked="" type="checkbox"/> 防火 管理に係る消防計画作成（変更）したので届け出ます。 <input type="checkbox"/> 防災			
管理権原者の氏名 （法人の場合は、名称及び代表者氏名）	〇〇株式会社 代表取締役 消防 一郎		
防火対象物 又は 建築物その他の工作物の所在地	福岡県遠賀郡〇〇町〇〇〇〇-〇		
防火対象物 又は 建築物その他の工作物の名称 （変更の場合は、変更後の名称）	カラオケ 遠消		
複数権原の場合に管理権原 に属する部分の名称 （変更の場合は、変更後の名称）			
防火対象物 又は 建築物その他の工作物の用途 <sup>※1</sup> （変更の場合は、変更後の用途）	カラオケボックス	令別表第1 <sup>※1</sup>	( 2 ) 項二
その他必要な事項 （変更の場合は、主要な変更事項）	防火管理者変更の為		
受付欄 <sup>※2</sup>	経過欄 <sup>※2</sup>		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。  
3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。  
4 ※2欄は、記入しないこと。

（ カラオケ 遠消 ） 消防計画緊急連絡先（役職・氏名 店長 遠消 太郎 TEL 000-0000-0000）

※ 防火管理者の住まいが遠方により有事の際に即対応できない場合は、その防火対象物に常時勤務する責任者を記入すること。

## 1. 目的と適用範囲

この計画は、火災、地震等の災害の予防と人命の安全及び被害の軽減を図ることを目的とし、適用範囲は、（敷地内の全て）に勤務・出入りし、又は居住する者とする。

## 2. 消防機関への届出及び報告事項

- （1） 管理権原者は、防火管理者を選任又は解任したとき消防機関へ届出なければならない。
- （2） 防火管理者は、次の業務について消防機関への届出及び報告を行うものとする。
  - ア 消防計画の届出
  - イ 消火・避難の訓練通知書の届出
  - ウ 消防用設備等の点検結果の報告
  - エ 不備欠陥の改修及び計画の届出
  - オ その他法令に基づく報告及び防火管理について必要な事項

## 3. 防火・避難施設の維持管理

防火戸等の防火上の施設及び避難口、避難通路等の避難上の施設が正常に機能するように、障害となる物品を置いたり、施設を設けたりせず、適正に維持管理すること。

## 4. 収容人員の適正化

消防機関の定めた収容人員を超過した場合、火災等発生時に円滑な避難が妨げられるため、防火管理者は収容人員の適正化に努めるものとする。

## 5. 工事中の安全対策

- （1） 防火管理者は、施行者に火気管理の徹底を指示する。
- （2） 防火管理者は、工事に立ち会うこと。
- （3） 施行者に指定された場所以外では喫煙及び裸火の取扱いをさせないこと。
- （4） 施行者に火気管理の責任者を作業場所ごとに指定し、提示させること。

## 6. 避難経路図

防火管理者は各階ごとの避難経路図（別紙1）を作成し、従業員等に周知すること。

## 7. 火災予防上の自主検査

検査対象	点検実施日	点検実施者	点検内容
防火施設 避難施設	毎週2回	防火管理者	防火戸等の閉鎖障害及び階段、通路等の避難障害となる物品の除去
危険物施設等 電気施設	毎週1回	防火管理者	施設の適正な取扱い及び施設周囲の不用物品の除去
火気設備・器具	毎週1回	防火管理者	使用状況及び出火危険の除去
消防用設備等	毎日終業時	防火管理者	外観の異常や変形等の確認

※不備欠陥がある場合は、管理権原者に報告し速やかに改修しなければならない。

## 8. 法定点検

- (1) 消防用設備等の点検結果は ( 1 ) 年に1回消防長に報告する。不備事項は管理権原者に報告し速やかに改修する。 ※特定防火対象物は1年、非特定防火対象物は3年

消防用設備等の種類	消火器、自動火災報知設備、誘導灯	
機器点検 (6ヶ月ごと)	4 月	10 月
総合点検 (1年ごと)	10 月	
点検業者 名称・所在地・連絡先	○○○○防災 ○○県○○市○○町○○丁目○-○ ○○○-○○○-○○○○	

- (2) 防火対象物定期点検 ( 該当 ・ 非該当 ) ( ) 月に実施し、消防長に報告する。

## 9. 自衛消防隊の編成と任務

自衛消防隊長 ( 遠消 太郎 )

通報・連絡担当者	災害時の主な任務
( ○○ ○○ )	非常ベル等を使用し、災害の発生を知らせる
( ○○ ○○ )	119番通報をする 到着した消防隊へ情報提供をする
初期消火担当者	災害時の主な任務
( ○○ ○○ )	消火器・水バケツ等で初期消火を行う
( ○○ ○○ )	天井まで火が移った場合は初期消火を止めて避難をする
避難誘導担当者	災害時の主な任務
( ○○ ○○ )	避難口を開放し避難経路図に従い避難誘導を行う
( ○○ ○○ )	避難誘導は大きな声で簡潔に行う

## 10. 防火・防災教育及び自衛消防訓練の実施計画

区分	実施時期	訓練概要
防火・防災教育	4月・10月	1 消防計画の周知徹底 2 火災・地震等の発生時の対応について 3 その他火災予防上必要な事項
自衛消防訓練	6月・12月	消火、通報及び避難誘導の訓練を連携又は部分的に実施する。

※ 特定防火対象物は消火及び避難誘導を含む訓練を1年に2回以上

※ 非特定防火対象物は訓練を1年に1回以上

## 11. 防火管理業務の委託状況

防火管理業務の一部又は全部を ( 委託している ) ・ 委託していない)。

防火管理業務の委託状況	会社名	○○○○警備株式会社 ○○○○支部
	住所	福岡県遠賀郡○○町○○○-○
	TEL	○○○-○○○-○○○○
	委託範囲	全域
	実施方法	<input type="checkbox"/> 常駐 <input type="checkbox"/> 巡回 <input checked="" type="checkbox"/> 遠隔移報
備考	・ 委託時間 1:00~10:00 ・ 火災発生時初動措置 初期消火・通報連絡 ・ ○○○○支部 事務所 到着時間 5分	

**【実施方法】**  
 常駐 … 契約物件に1名以上常駐して行う方式  
 巡回 … 1日のうちに数回巡回して行う方式  
 遠隔移報 … 自動火災報知設備と通信回線による移報システムとの組み合わせにより、火災異常の有無を遠隔より監視して行う方式

**【委託範囲】**  
 防火対象物の全域について委託している場合は「全域」と、特定の区域に限って委託している場合は可能な限り具体的に記載

**【備考】**  
 委託時間や火災発生時の初動措置等必要事項を記載。また「常駐」であれば常駐場所・常駐人員、「巡回」であれば巡回回数・巡回人員、「遠隔移報」であれば待機場所・到着時間を記載。

# 避難経路図

